

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、年内利上げ観測に伴うドル買いが引き続き優勢の展開となり、3.18台半ばまで一時レアル安が進行した。しかし、ギリシャ協議に関する合意が近いとの観測が広がったことで、引けにかけてはリスクセンチメントもやや改善。レアル売りの動きも一服し、ドル売りレアル買いに転じると、3.13台後半で取引を終えた（ユーロも対ドルで総じて強い動きを示した）。ギリシャ政府当局者は救済融資について、「国際債権団の代表らと実務者レベルの合意案起草に着手した」と発言。合意案は小幅なプライマリーバランス黒字や年金制度の改革などが想定されていると見込まれる。欧州委員会はギリシャに関して「合意には至っていない」との見解を示していたが、合意にこぎ着けられるとの楽観的な動きが昨日は支配的となった。但し、ギリシャ政府が6月5日に期限が迫る国際通貨基金（IMF）への融資返済を実行できるかどうか、依然として警戒が必要であろう。ギリシャ救済協議に進展があれば6月5日より前にユーログループ会議が開催される可能性が指摘されているが、一部では「実務者レベルの合意に5日までに到達するのは難しい」との見方も聞かれる。

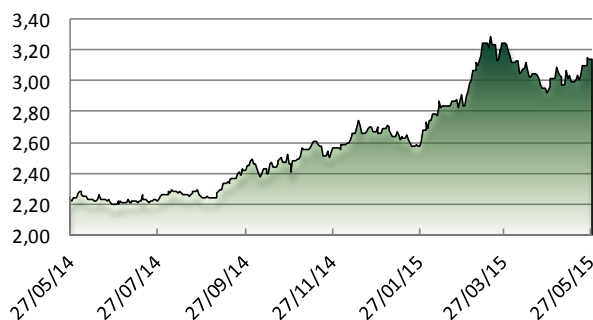
ブラジル議会上院は26日、労働者に対する給付の削減を盛り込んだ財政緊縮策を39対32の賛成多数で辛うじて可決した。今後、ルセフ大統領の署名を経て成立する予定。しかし、本法案は当初年間90億レアルの歳出削減を予定していたが、一部議員の反発により、修正後の削減額は50億レアルへ縮小した。本法案は、世界でも手厚いとされる労働者に対する給付金支給額を制限することが目的。

マーケットデータ

Indicator	Unit	5月26日	5月27日	前日比	4月27日	1ヶ月前比
BRL / JPY Spot	JPY	39,04	39,38	+0,34	40,80	-1,42
USD / BRL Spot	BRL	3,1535	3,1397	-0,0138	2,9170	+0,2227
USD / JPY Spot	JPY	123,10	123,66	+0,56	119,04	+4,62
Bovespa（ブラジル株価指数）	Index	53.630	54.236	+606	55.535	-1.299
CDS Brazil 5yrs（クレディットデフォルトスワップ）	bps	230,9	230,2	-0,7	225,0	+5,2
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	12,36	12,41	+0,05	12,59	-0,18
DI Future Jul16（金利先物）	%	13,70	13,66	-0,04	13,49	+0,17
3 Months US Dollar Libor	%	0,286	0,286	+0,000	0,279	+0,007
CRB Index（国際商品指数）	Index	221,7	220,2	-1,5	224,0	-3,8

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

